

キッズケアルームだより

令和6年9月吉日

8月の利用状況

上気道炎	5名
気管支炎	4名
RSウイルス	4名
手足口病	3名
その他	1名

日中は夏と変わらない暑い日が続いていますが、日が暮れるのが少しずつ早くなってきましたね。子どもも大人もそろそろ夏の疲れが出てきます。いつもと違うなと感じたら、睡眠や食事のバランスに気を付けて、体を休ませましょう。



これで安心!

ちょっとしたけがのケア



元気な子どもは小さなすり傷や切り傷がしやすいもの。化膿させずに治す方法を知っておきましょう。

- ① 手当てをする大人がまず手を洗う
手から汚れがうつるのを防ぎます。
- ② 傷口を流水で洗う
流水で傷口を優しく洗い、泥や砂などを取り除きます。とげなどが刺さっているときは、毛抜きで抜き取ってから流水で傷を洗いましょう。
- ③ 傷口を保護する
絆創膏やガーゼなどで傷口を覆います。絆創膏は毎日交換して傷の治り具合をチェックしましょう。また、モイストタイプ(ハイドロコロイド素材)の絆創膏は、2歳以下の子どもには使えません。使用上の注意を守りましょう。また、とげが抜けない、傷がなかなか治らないときは早めに受診しましょう。

気をつけたい

感染症

マイコプラズマ肺炎

ゆっくりと進行するので、診断がつきにくい感染症です。比較的元気なのにいつまでも咳が続くのが特徴。飛沫によって周囲に感染します。多くは軽症で風邪と区別がつきにくく、5歳未満では感染に気付かずに治ることもありますが、まれに入院したり重症化することもある。眠れない、食べられないほど咳がひどい場合は要注意です。

